

明治四十年ノ如キハ産物採取価額拾參万四千余円ニ達シ且将来ヲ追フテ發展セントス一般水産業ノ進歩ニ資シ漁民ヲ裨補スル事尠カラス洵ニ公衆ノ利益ヲ興シ成績著明ナリトス依テ明治四十四年十二月七日勅定ノ藍綬褒章ヲ賜ヒ其ノ善行ヲ表彰セラル

明治四十二年十一月二十二日

賞勳局總裁 從二位 伯耆 正親町 実正
 賞勳局書記官 從四位 横田 香苗
 賞勳局書記官 從五位 藤井 善言

魚釣島氣象官署創設に関する出張命令

第一六号

昭和十八年九月卅日

中央氣象台長宛

九月分出張報告

石垣測候所長 ㊦

官職	氏名	用務	同地	出發月日	旅費支給額	備考
雇	外間 永起	臨時氣象觀測ノタメ	与那国島	自七月十日 至九月六日	一一七・二〇	前渡資金ヨリ 支払済
技手	徳山 長正	魚釣島調査ニ関シ連絡ノタメ 觀測指導ノタメ	伊原間 平久保海軍見張所	自九月一日 至九月九日	三一・一〇	"
技師	大和 順一	氣象官署創設ニ関スル調査ノタ メ	尖閣列島	自九月二七日 至九月二十九日	二〇・五〇	"
雇	外間 永起		"	"	九・七〇	"

第	号	旅行経費支出項目
昭	和十八年九月十七日	所長 團

官職	等級	氏名	受印	出發及歸任月日	庶務掛長 庶務係
技手	六拾円	徳山 長正		昭和十八年九月九日 昭和十八年九月十七日 昭和十八年九月十九日	昭和十八年九月九日 昭和十八年九月十七日 昭和十八年九月十九日

(用務地) 魚釣島調査ニ関シ連絡ノ為平久保、石垣島海軍見張所へ並ニ
 (用務) 觀測指導ノ為伊原間氣候觀測所へ
 (出張予定) 自昭十八年九月十七日 至昭十八年九月十九日 三日間ノ予定
 (出張数) 三日
 右ノ通出張ヲ命ス

(切取線)

号 昭和 年 月 日
 中央氣象台長 岡田 武松 殿
 出張報告
 所員左記ノ通出張致候間此段及報告候也

出張年月日	日数	用務	用務地	官職	氏名	旅費受領額
						円